

餠っ子 おこう

今年からシンボルキャラクターとして登場した「おこう」は、冬の風物詩アメッコ市を秋田の代表する祭とするため「餠っ子おこう」の物語(作・佐藤吉彦氏、絵・殿村進氏)の中から生まれました。



今は、昔のものがたり……
 この年の秋 雨つづき おとつきの
 うきょうもまた かみなりひびき 風う
 なり しずかな川も あばれだす “山へ
 にける”と さげふこえ おこうも びく
 くり とんで でた みんなは山へと
 けるのに とりの子馬は まちがえて
 川にむかって はしります おこうは 子
 馬の あとをおう “お山へ にげよ”と
 あとをおう みんなは おこうに さげび
 ます “子馬にかまわず こっちにこーい”
 川は土いろ なみは ほえ 水みなぎ
 って さかまいて 子馬も おこうも
 みこんだ 赤いきものに くりかみ お
 こうは ながれて いきました 村びとお
 どりき 山をおり たすけあげよと あせ
 るけど 舟はながされ なみたかく きし
 べでさげふ ばかりです そのとき ふし
 ぎや 川のなか ながれる 大きな 木
 の上 に すくくとたつた おしいさま
 うまく川を つきすすみ おこうと子馬を
 すくいあげ きしべによると 草の上
 しずかにおいて たちまちに すがたは 見
 えなくなり 雨は いつしか や
 みました 空も あかるく なりました
 けれども おこうは ねつがでて はくい
 き すういき くるしげに 三日三ばんも
 ねむります ぼつ とめざめた おこうの
 手 しんじゅのような 白い玉 十つぶ
 にぎって おりました ほんにふしぎな
 ことばかり 村一ばんの ものしりが
 “これは 餠だ”といいました 一つぶたべ
 たら ねつがとれ 二つぶたべたら ちか
 らでて 三つぶで げんきに になりました
 一抜 粹



▲今年一番人気のあった「おこう」と「白ひげ大神」の遊行



▼出店には枝アメ、エトのアメなどを 買求める人のにぎわいました



▲一年の健康をと、大人も子供も一緒に 掌を合わせました—雪の神殿前



▼モチを竹ざおにつけて、アツさをこらえて焼く子供たち —どんと焼き会場



▲長木川原ではチビッコたちが丸太切り競争 などで寒さを吹きとばしました

水道はあなたの財産

蛇口の解氷

無理にハンドルの回さないで、蛇口などにタオル等を巻き付け、ぬるま湯を少しずつかけます。軽い凍結ですと、これで水がでます。また不凍給水栓で水抜き操作をして凍結したときは、立ち上がり管の下方に黄色い保護カバーがついているので、その保護カバー上部のフタを開け、中にぬるま湯を入れてやるとほとんど解凍します。

58年度市県民税申告相談

五十八年度市県民税の申告相談が、二月三日から始まっています。申告の際には必要な書類等を持参のうえ、正しい申告をしてください。

申告時間 午後 九時三十分～十二時
午後 一時～四時

期日	場所
2月28日(月)	真中公民館
3月1日(火)	長木公民館
3月2日(水)	長木公民館
3月3日(木)	長木公民館
3月4日(金)	長木公民館
3月5日(土)	長木公民館
3月6日(日)	長木公民館
3月7日(月)	長木公民館